

追加募集



明治大学情報コミュニケーション学部 2024年度「国際交流（ベトナム）」募集要項

連携大学	ベトナム国家大学ハノイ外国語大学日本語文化学部
募集人数	情報コミュニケーション学部生 15名（最少催行人数7名）
受入サポート	2024年10月7日（月）～10月28日（月）
派遣期間	2025年3月5日（水）～3月19日（水） ※日本⇄ハノイの移動日を含めた日程です
研修費用概算	約230,000円（変動の可能性あり）
応募期間	4月22日（月）～5月7日（火）午前9時30分まで 「応募から参加までの流れ」を参照
応募資格	プログラムが要件とする目的を理解し誠実に実施すること



プログラムについて

目的

このプログラムでは、日本とベトナムの学生が国際連合の持続可能な開発目標（SDGs； Sustainable Development Goals）を共有し、日越の双方で動画の国際共同制作を行い、これを日本語・ベトナム語・英語の3言語によるSNSの活用で国際情報発信に取り組みます。

プログラムの**第一段は**、事前学習期間（春学期）で履修者間の交流を深め、対面授業とオンデマンド教材のハイブリッド講義により、新時代の国際交流学、ベトナム常識について学び、オンラインによる日越学生交流で秋学期の対面交流の準備をします。

第二段は、秋学期のベトナムからの短期留学生の受入プログラム（2024年10月7日～10月28日）の活動です。
①明治大学での授業や日本の社会文化の学習について支援・交流の活動を行い（参加必須の合宿を含む）、②SDGs取組に優れた成果を持つ日本企業等での研修、③ローカル・クール・ジャパンに取り組む地方自治体での研修などから動画の国際共同制作を実施し、④明治大学ホームカミングデー（10月27日）で成果報告会を実施します。

第三段は、ベトナム派遣プログラム（2025年3月5日から3月19日）で、日本語教育、ベトナム語学習、ベトナム文化についての交流学习を行い、世界遺産と持続可能な観光についての研修、日系の企業・諸機関や日本人等からの学習などを通じて、動画の国際共同制作に取り組みます。

使用言語

日本語：日本語学科の学生との学習・交流活動（ハノイ外国語大学）

※ 英語はベトナムの学生との日本語交流に際して、意味の説明に用いたりすると便利です。ベトナムの学生も日本語が母語ではないので、時に英語を交えたりして交流をします。

派遣プログラムについて		
この短期留学は「国際交流（ベトナム）」の一部として教員引率のもと実施されます。担当教員（川島高峰准教授）はベトナム国家大学・大学院で客員教授をつとめ、ベトナム国家大学日越大学の学部設立委員です。		
派遣先・交流大学について		
ベトナムの人口は 2023 年に人口 1 億人突破となり、首都ハノイは人口 833 万人（2021 年）で現代的な巨大都市です。1981 年以来、43 年間、経済成長を続け「2050 年までに世界で最も高成長を遂げる経済大国」、「GDP の世界順位は第 20 位」になると予想されています（PwC 調べ）。途上国の中では治安が良い国で、日本語を第一外国語（英仏中露日韓独）の一つとしている親日国です。ベトナム国家大学は教育訓練省大臣が学長を務める特別な大学群でハノイ校とホーチミン校からなり、ハノイ外国語大学は 1955 年に創設されました。		
事前学習・受け入れプログラムについて		
受入・派遣の両プログラムに際して行われる事前学習の出席は必須です。また 10 月に受け入れるベトナムからの留学生の学習支援への参加が履修要件になります。受入で交流したベトナムの学生たちとは 2025 年 3 月のハノイ派遣で再会し、共同作業を実施します。渡航前学習や受入プログラムについての詳細は事前学習の際に履修者にお知らせします。		
事前学習	5月11日（土）、8月1日（木） 9月28日（土）・10月5日（土）	和泉キャンパス・駿河台キャンパス ※時間・場所は別途お知らせします。
ベトナム学生受入	10月7日（月）～10月28日（月）	15時間以上の留学生サポートをすること。 合宿（参加必須）が予定されています。
プログラム報告会	10月27日（日）	「国際交流」報告会（ホームカミングデー）
渡航前学習	2月中に予定	詳細は履修者決定後にお知らせします。
単位と評価方法		
事前学習、受入時のベトナム学生との交流学習、派遣プログラムへの参加、帰国後の成果報告、レポート作成を合わせて「国際交流」2単位（通年扱い）を付与する。「国際交流」科目は、履修上限単位数に含まれません。 ※4年生は参加可能ですが履修登録及び単位付与はされません。 ※2年生においては進級判定単位数には含まれないので注意する事。		
プログラムの費用・助成金について		
費用（概算）：約 230,000 円 ※2024 年 4 月時点での概算金額です		
<p>ア) 上記の費用に含まれるもの</p> <input type="checkbox"/> ホテル滞在費 約 70,000 円 <input type="checkbox"/> 航空運賃 約 120,000 円（空港使用料・諸税を含む）※変動可能性あり <input type="checkbox"/> 受入機関（ULIS）研修費 約 40,000 円 <input type="checkbox"/> 手配手数料 <p>※ 現地で使う費用については（現金、クレジットカード、ATM からの引き出し等）、必要に応じて銀行やカード会社に事前に問い合わせ、計画的に準備してください。例年、カード決済ができない、現地の ATM から現金が引き出せないなどの理由で、滞在中に所持金が不足してしまうケースが散見されます。</p>	<p>イ) 上記の費用に含まれないもの</p> <input type="checkbox"/> 現地での食費、交通費、その他 雑費 <input type="checkbox"/> 研修で訪れる観光施設、博物館などでかかる入場料、食事代、費用など（30,000 円程度） <input type="checkbox"/> 自宅⇄空港の交通費 <input type="checkbox"/> 予防接種（推奨）（10,000 円前後） <input type="checkbox"/> 海外旅行保険（5,000～10,000 円）※本学指定の保険に加入必須 <p>※この他、10月の受入プログラムの際に、合宿・観光費用等として 20,000 円程度かかります。</p>	

※参加人数、為替レート、燃油サーチャージにより変動の可能性があります。

※現地での観光、体験学習で別途費用がかかります。渡航時の資金について十分にご用意ください。

※プログラム費用は1月中旬（予定）、明治大学が指定する銀行口座へ振り込んでください。振込先口座や締切日は、参加が決定した学生にのみ別途お知らせします。

学部助成について ※在学中2回まで

学部から「国際交流事業への実習料助成」を受けられます。助成金額は実際の参加費用・渡航費により異なります。対象者には別途お知らせします。

派遣予定日程表

月日	予定	宿泊先
2025年3月5日（水）	空港出発ロビー集合	-
3月6日（木）～3月18日（火）	ベトナム国家大学・ハノイ市内外にて研修 ※ベトナム国家大学では、ベトナム語入門・日本語教育支援・ベトナム文化・映像の国際共同制作の協議などを行います。ハノイ市内外での研修は世界遺産、各種博物館、史跡などへの訪問を予定しています。	ホテル (相部屋)
3月18日（水）	ハノイ深夜発、翌日（19日）早朝に日本到着予定	

引率について

学部教員が出国時を除き引率する。

応募から参加までの流れ

ガイダンス動画	担当教員によるガイダンスが、オンデマンド動画として用意してありますので、ぜひ参考にしてください。 下記 URL または、右の QR コードからアクセスし、視聴できます： https://meiji-univ.ap.panopto.com/Panopto/Pages/Viewer.aspx?id=23bc5b22-4105-46a8-815f-b145007c043d	 ガイダンス動画 QR コード
応募方法	0h-o!Meiji のアンケート一覧にある「2024年度 国際交流（ベトナム）【追加募集】応募フォーム」から応募してください。	
応募期間	4月22日（月）～5月7日（火）午前9時30分	
選考方法	応募フォームの回答内容と面接により選考。（2年以上はGPA・TOEICスコア等も参考にする。）	
面接（対面）	「国際交流（ベトナム）【追加募集】応募フォーム」にて面接希望時間帯を回答すること。所要時間は20分程度を予定。応募者には改めて0h-o!Meijiを通して面接時間等の詳細を連絡します。 ・5月9日（木）和泉キャンパス 15:30～16:00、16:00～16:30、16:30～17:00 なるべく対面実施とするが、オンラインによる面談設定も実施する可能性あり。 ※5月9日に都合がつかない応募者には、個別に連絡して面接日時を調整します。	
選考結果発表	5月10日（金）0h-o!Meijiにてお知らせ 合格者は5月11日（土）のガイダンスに参加	
参加申込	合格者のうち、正式に参加を申し込む者は、5月17日（金）17時までに参加申込書・保護者の同意書・パスポートのコピーを情報コミュニケーション学部事務室に提出してください。参加申込書提出後は、キャンセル料金の対象となる場合があるので注意してください。	
履修登録	参加申込書及び保護者同意書を提出した者について、学部事務室で「国際交流」の履修登録を行います。 【※注意】履修登録後、自己都合によるプログラム参加辞退は原則として認めません。よくご検討の上、応募してください。	

その他

- ・ 政変・大規模災害など不測の事態が生じ、渡航や受け入れが不可能になった場合には、その部分の学習について日本における講義・演習に代える場合があります。
- ・ プログラム参加中に写真・ビデオ撮影をします。撮影した画像・映像は、明治大学の広報活動に使用されることがあります。申し込みをした時点で、その旨同意したものとみなします。
- ・ 次年度募集時に、参加者向け説明会にて報告をお願いすることがあります。
- ・ 「国際交流」は、派遣先が異なれば在学中複数回履修することができます。また、日程上に明らかな支障がない場合に限り、年間に複数回の履修も可能です。
- ・ 渡航プログラムで教員が教育実施に著しく差支えがあると判断した学生は強制帰国をさせることができます。

<p>情報コミュニケーション学部 「国際交流」ホームページ</p>	<p>http://www.meiji.ac.jp/infocom/office/shorttermexchange.html ※最新の情報については、ホームページから確認してください。</p> 
<p>問い合わせ先</p>	<p>情報コミュニケーション学部事務室（和泉・駿河台） 【開室時間】平日 9 時～11 時 30 分、12 時 30 分～17 時 土曜 9 時～12 時 30 分</p>